応急対策本部の役割分担（例）

【医療機関名：　　　　　　　　　　】

＜本部長＞

・総括責任（原子力災害応急対策の実施全般についての指揮）

　　屋内退避、避難準備、避難の指示、避難に必要な車両の要請

＜副本部長＞

・本部長の補佐

・避難状況の取りまとめ

・本部長に事故があった場合の代理

・入院患者の安全確認

・入院患者の避難準備、退避、避難誘導

・入院患者の家族等への引渡し

・避難車両に同乗し入院患者をケア

・避難先病院に到着後、本部長に連絡

・原子力事故等の情報収集

・市町の災害対策本部との連絡調整

・非番職員への連絡

・避難先病院に出発予定時刻、到着予定時刻等の連絡

・入院患者の家族に避難先病院等の連絡

・

・入院患者の家族等への連絡

連絡調整班

班長：

代理：

安全確認班

班長：

代理：

本部長：管理者

副本部長：

応急対策本部

応急物資班

班長：

代理：

避難誘導班

班長：

代理：

救護班

班長：

代理：

・施設、危険物の安全確認、および消防用設備の配備

・ドア、窓を閉め、換気扇を止める

・火の元の確認

・食糧、飲料水、医薬品、入院患者移送資機材等の確保

・持出品の確認

・避難先病院で使用する物資、資機材の搬送

・避難先病院での医療活動に協力

・入院患者の避難完了時および入院患者の健康状態に変化があった場合の入院患者家族および関係機関等への連絡